

実施計画名

鹿屋体育大学と広域市町村圏域との連携によるウェルビーイング波及モデル事業

事業概要

- (1) 職域に向けたコンディショニング運動支援事業（職域の健康経営事業）【地域課題①②③】
基幹産業に携わる法人・事業所を対象に、研究成果から得た知見に基づく運動プログラムにより、健康経営の実現を図る。
- (2) 地域・職域によるウォーキング交流イベント事業（地域の健康経営事業）【地域課題①③④⑤】
地域・職域合同でのウォーキングイベントを企画・開催し、交流の創出を図る。
- (3) 地域・職域の健康経営実践プログラムの構築【地域課題④⑥】
上記(1)(2)の大崎町モデルを構築し、一般社団法人スポーツ観光おおさきを実施主体とした事業の継続化を図る。

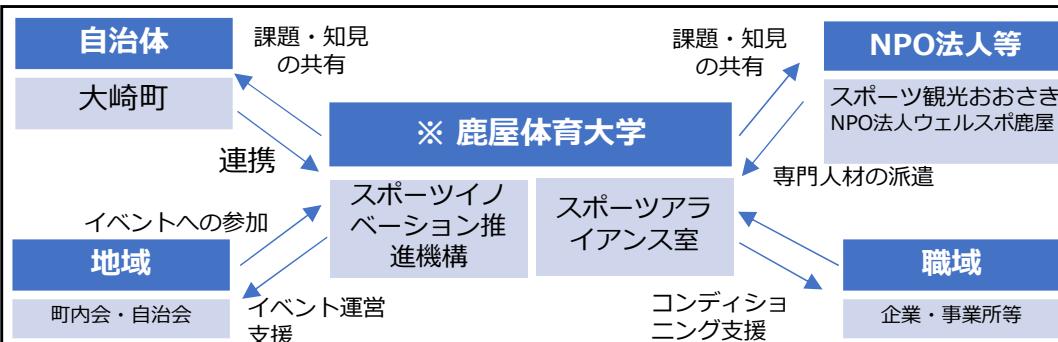
■対象地域が抱える課題**対象地域**

大崎町

- ①人口減少・少子高齢化により医療費が財政を圧迫している。
(※1、※2)
- ②大崎町在住の就業者人口の3分の1を第一次産業就業者（特に農業）が占め、業種・業界固有の健康課題を持つ。(※1)
- ③メタボリックシンドロームの該当者の割合が悪化傾向にある。
(※2)
- ④スポーツコミッショナリの展開が十分に実施できていない。(※3)
- ⑤スポーツイベントへの若者の参加が少ない。(※3)
- ⑥スポーツ観光おおさき設立から日が浅く、連携体制が確立していない。

※1：第3次大崎町総合計画 ※2：第3次健康おおさき21

※3：ヒアリングベースドエビデンス

■事業の実施体制図（学内体制に留まらず、地域の組織・団体との連携体制も示すこと）**■具体的なプログラム・活用する大学スポーツ資源****(1) 職域に向けたコンディショニング運動支援事業
(職域の健康経営事業)**

- ・第一次産業、特に農業の健康課題の把握及び運動プログラムの作成
- ・運動プログラムの実施

大学スポーツ資源	・研究成果から得た知見を元に運動プログラムの作成 ・専門家によるプログラム実施
----------	--

**(2) 地域・職域によるウォーキング交流イベント事業
(地域の健康経営事業)**

- ・地域・職域住民が主体的に実施できる運動・スポーツ交流イベントプログラムの作成
- ・地域・職域交流イベントの実施

大学スポーツ資源	・豊富な事業実績に基づくイベント運営やノウハウ等の提供 ・教員がサポートし、地域住民による検討を活性化
----------	--

(3) 地域・職域の健康経営実践プログラムの構築

- ・大崎町モデルの構築
- ・一般社団法人スポーツ観光おおさきで事業持続化

大学スポーツ資源	・研究成果から得た知見を元に事業のモデル化 ・専門家による伴奏支援
----------	--------------------------------------

(4) モデル横展開検討事業 ・成果モデルの全国への波及**■期待される事業結果・効果**

職域に向けたコンディショニング運動支援事業	・働き世代の運動・スポーツ実施率向上 ・健康経営への寄与
地域・職域によるウォーキング交流イベント事業	・多世代にわたるスポーツ人口増加 ・身近な運動の場創出 ・地域貢献のできる人材育成
地域・職域の健康経営実践プログラムの構築	・地域と職域の交流人口増加 ・地域づくりの担い手育成 ・職域の職場環境づくり ・事業の持続化